甚小だより
明日咲くつぼみ

あま市立甚目寺小学校
平成 26 年度　第４号
平成26年　６月９日

収穫多き野外活動（5 月 21 日・22 日　愛知県旭高原少年自然の家）

集合時雨天のため、出発式は体育館で実施。

「はじめての集団宿泊行事。キーワードは「自然」「集団」「協力」「感謝」というしおりの言葉をキーワードとして活動すると、よい思い出ができる」という話をしました。

そして、出発。修学旅行もそうでありましたが、見送りの保護者の方、学年を超えて出発式に参加してくれる職員に感謝です。

少年自然の家に到着後、入所式を行い、各部屋でベッドメーキングを行うが、慣れないことに戸惑う子どもの姿も・・・。（自分のことは自分で準備することは、これから必要な“力”です。）

創作活動でつくったスプーンをもって野外炊飯。飯ごうでごはんを炊き、なべでカレーをつくりました。この頃には天気は回復し日が差してきましたが、薪が湿っていたせいか、かまどに火がおきない班、また、飯ごうの水の量が多すぎて時間がかかる班も。しかし、その分、班のメンバーとの会話は増え、「苦労をともにする」意義を体感できたのではないでしょうか。みんなでつくり、少し灰のにおいがして、自然の中で食べるカレーの味は格別でした。



【野外炊飯　うまく火がおきた】

後片付けの最後は使った炊飯用具の点検。自然の家の職員の点検は厳しく、洗い直しの指示を受ける班もいくつかありましたが、丁寧に一生懸命になべや飯ごうを磨き、きれいにしようと努力できました。

キャンプファイヤーは、風が強く肌寒さも覚える天候でしたが、各学級のスタンツに盛り上がり、寒さを忘れるひとときでした。多くの児童が「アナと雪の女王」の歌を歌えていることに驚きました。この時間に合わせて駆けつけてくれた若手職員によるゲスト出演は大いに盛り上がりました。（これも「アナ雪」）



【感動！　トーチトワリング】

そして、最後を飾ったのはトーチトワリング。４月中頃から授業後に練習を積んできた成果はすばらしいものでした。やってくれた人を「かっこいい」と思える瞬間でした。

時間を有効に使うために先生からいろいろな指示が出ますが、よく反応し努力する姿がいろいろな場面で見られました。

２日目。起床後、部屋の整理とシーツ返却。シーツをまとめ、ベッド上を整理することに苦労している姿が見られました。（自分の後始末は自分ですることも、これから必要な“力”です。）

朝食。「テーブルごとに食器をまとめて返却してください」と各テーブル列に貼られた指示に従い、食器の返却やゴミの始末は大変スムーズにできました。（こういう施設の場合、食器の返却口で「渋滞」することが多い。）（このことは印象に残った姿として退所式で紹介しました。）

ウォークラリーで元気村へ。餅つき・五平餅・じゃがバターの３コースに分かれて体験活動。餅つきでは、みんなでかけ声を決め、その声に合わせて杵をつきました。はじめて杵を持つ子もいて「思ったよりきつかった」という声も。みんなでついた餅はとても粘りがありました。（このあたりの時間から、おなかがいっぱいになり、疲れた表情を見せる姿もちらほら。）

退所式では、２日間の感想を代表が述べ、所長さんにみんなで元気にあいさつし、自然の家を後にしました。気持ちのよい疲労感の残る２日間でした。

東Ｂ陸上競技会（6 月 3 日　七宝鷹居グラウンド）

暑さが心配されましたが、この日は少し落ち着き（12:00 の気温　28℃）、各校の代表が記録を競い合いました。選手として参加した人、補助員として競技会を支えた人、みなさん大変よく頑張ってくれました。競技の順位や記録とともに、特に競技場への出入りにはそろって大きな声であいさつをすることができ、日頃の生活で身につけたあいさつをはじめとしたマナーが大変よかったと思います。

入賞者（６位まで）を以下に紹介します。

【男子】

６年１００ｍ	３位	石坂英人	君
８０ｍＨ	４位	埜口駿介	君
走り高跳び	５位	倉田将伍	君
同	６位	川端康太	君



【女子】

１０００ｍ	２位	清水さくら	さん
６年１００ｍ	４位	村上緋奈子	さん
走り高跳び	４位	高橋誠子	さん
４００ｍＲ	１位		
総合	５位		



プール開き（６月 16 日）に向けて

子どもたちが楽しみにしている水泳の授業開始に向けて準備を進めています。家庭での諸準備物については、「水泳指導についてのお知らせとお願い」（5 月 30 日配付）でご確認ください。６月に入りプール清掃を６年生中心に行います。水泳指導は安全の確保と効率の両面から、学年単位で時間を取り複数教員で行います。また、本年度は地域のスポーツクラブの指導員の方も指導の手伝いに来校していただけることになりました。なお、7 月には着衣泳指導も行う予定です。（後日案内を配付予定です）

子どもたちの声

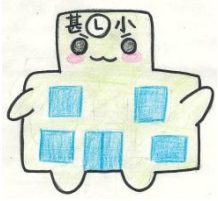
・竹でザリガニを捕まえたよ。（通学団で）
・ミニトマトに実が１つついた。花が落ちると実ができるんだよ。（２年）
・アサガオの葉が 17 枚になったよ。（１年）
・歯が抜けた。（もうひとりの子が）家に持ち帰って地面に埋めるんだよ。（通学団で）

つぶやき

5 月 26 日の朝礼で、野外活動の様子を紹介した際に「甚目寺では見られない星空を見ることができました」そして「どうして甚目寺では見えないのでしょう。また、どうしたら星をたくさん見ることができるのでしょう」という話をしたところ、早速数名の子が校長室を訪ねてくれました。

・電気を消せばよい。
・日と時間を決めて電気を消してもらうように呼びかけをする。
・できるだけ多くの人にこのことを知ってもらう。そのために手紙などをつくって配る。

などの意見を述べてくれました。できることをできる範囲でやってみようという輪を少しずつひろげていけるとよいと考えています。



甚小キャラクター
「じんちゃん」